

チャレンジする Someone NEWS

～挑戦者の履歴書

第④回

宇佐美三郎氏（元日立製作所研究員）

疲労破壊力学で信頼性の確保

一般社団法人 光楓座 代表理事 佐藤建吉
一般社団法人 e f c o . j p

▼出会いと注目

今回紹介する挑戦者は、宇佐美三郎氏である。氏は、日本を支えて

来たエンジニアのひとり、企業研究者である。世間的には、表には登場しないが、偉大なドラマをもつ人は多い。このコ

ラムでは、そうした人をまた同じ知人も多く、専門分野の先輩であり、その名前を承知している。紹介したい。実は、筆者は宇佐美氏とはそれほど

面識があるわけではないが、共通点が多く、た。次のような出会いがあっ

た。筆者も宇佐美氏と同じ材料（機械を構成する部品）の大きなもの）と同時に

術セミナーとして、講義を行うことがある。あるとき、機械や部品や部品のセミナーでの講義を終了後、会場に宇佐美氏

その部品や部材の結合部や接合部での破壊について研究してきた。その経験や設計や研究などを業務としてや研究者に技術や研究者に技術

研究結果をまとめたCDと資料を、筆者に渡してくれた。実務の内容をまとめた有難い資料であった。それ以来、同氏には感謝の念を持っている。その業績と生き様には尊敬の念をもっている。鎮静化している今の日本に

▼日立のエンジニアとして

宇佐美三郎氏は、1944年に中国の哈爾濱（ハルビン）で生まれたというから、今年77歳になる。戦後の日本、高度経済成長時代の日本を支え、発展させた世代である。満州から無事帰国できたことが前提にある。帰国先は九州の熊本県小国町で、四国の愛媛県の今治工業高校機械科を卒

